



**IBARAKI TOYOPET  
RACING TEAM**

## **GOODYEAR Vitz&86/BRZ Dream Cup 2019**

**年末恒例の6時間耐久レースは、チーム一丸となって戦い  
表彰台まであと一步の4位ながら、全員が笑顔で終わる**



GOODYEAR Vitz&86/BRZ Dream Cup 2019

2019年12月21日 富士スピードウェイ(静岡県)

曇りのち晴れ 6時間 (86/BRZクラス12台)

松永雅博/阪本知洋/中山雄一

予選3番手/決勝4位

メカニック:

清水 修 (GR Garage つくば)

高橋 雄大 (GR Garage つくば)

池戸 誉 (GR Garage つくば)

井坂 晃裕 (土浦並木店)、矢島 右喬 (アートタワー水戸店)、飯村 直希 (水戸千波店)

久保谷 祐治 (つくば西大橋店)、佐谷 魁斗 (大宮バイパス店)、深井 詠太 (日立田尻店)



IBARAKI TOYOPET RACING は年末恒例とも言える一戦、「Vitz & 86/BRZ Dream Cup」に「GR Garage つくば 86R」で松永雅博選手、阪本知洋選手、中山雄一選手のトリオで挑むこととなった。今年で5回目の出場となるレースは、6時間耐久として競われ、単純な速さだけではなく、いかに好燃費で走れるかも勝敗のカギを握る。そのため、戦術は言うまでもなく、いかにミスなく最後まで走らせるか、チーム力を試される一戦でもある。

ナンバー付きの86/BRZ、ヴィッツによって争われる Dream Cup は、6時間耐久として競われ、また燃費レースの性格も強い。というのも車検時にはガソリン満タンとすることができるものの、以降の補給は決勝がスタートしてから約1時間後からようやく可能となり、1回につき25ℓまで。しかもパドック内のガソリンスタンドでのみ、給油が許されるからだ。その際のピット滞在時間は7分間以上と定められているが、給油回数に関して制限はない。

予選はAドライバーのみ走行し、アタックは松永選手が担当した。中にはガソリン温存とばかりに、実質アタックをしないチームもあった中、松永選手は2分8秒747をマークして、3番手につけることとなった。

「ごめんなさい、最初の周で四脱(コース外走行)をしてしまって。それで1周多く走りました。路面が冷えていて、タイヤが全然食わなかったもので。だから1周損してしまいました。まあ、しょうがないですね。でも、あとは順調です」(松永選手)

決勝のスタートも松永選手が担当した。何しろ先が長いレースである。オープニングラップを終えた時点で6番手に後退するが、ペースを維持する意味では、これは想定範囲。むしろライバルにかく乱されることなく周回を重ねていく。そして、12周目には最初のドライバー交代を行い、中山選手がマシンに乗り込むこととなる。

それから5周後にトヨペット 100R で発生したクラッシュに対処するため、SC(セーフティカー)が導入され、この間を利用してロスを最小限とすることはかなわなかったものの、SCラン明けの23周目から中山選手は燃費を稼ぎつつ、ハイピッチの周回で30周目には5番手に浮上する。そして、ライバルが

早めの交代を強いられる中、46 周目にはトップに躍り出て、49 周目に阪本選手とバトンタッチ。中山選手だけで1 時間 30 分、トータルではほぼ 2 時間無給油で走り抜いた！ 以降はドライバー交代と併せ、給油も行われていく。

阪本選手も約 45 分、65 周目まで走行して松永選手に交代、7 番手でコースに戻り、その後はピットタイミングの違いや、先行車両のリタイヤもあって5 番手に。そして、85 周目からは中山選手のパートに。125 周目から再びトップに立ち、そこから3 周後にピットイン。ラスト 45 分を阪本選手に託すこととなった。その時点でのポジションは5 番手。阪本選手は自己ベストとなる 2 分 15 秒台を連発するなど好調そのもの。

そのままゴールまでレースは淡々と進んでいくかと思われたが、終了間際になって上位 2 台にペナルティが。そのうちトップを走っていた車両こそ抜くには至らなかったが、阪本選手はひとつポジションを上げることとなる。これで4 番手に。あと 1 台で表彰台も見えてきたが、さらなるポジションアップは果たせず。それでも 4 位でチェッカーを受けることとなった。

これにて IBARAKI TOYOPET RACING の 2019 シーズンは終了。新たなるシーズンにも、中山選手を擁して GR 86/BRZ レースへの継続参戦が予定されており、より一層の飛躍をご期待いただきたい。





### 中山雄一選手のコメント



「すごく楽しいレースでした。耐久レースでどうやってガソリンを使っていくか、燃費とペースの配分をしっかりと計算してくれた IBARAKI TOYOPET RACING、みんなの力でクルマを最後まで運ぶことができました。チームワークも発揮できて、絆も深まりました。決められたガソリン量で最後までプッシュして使い切れたし、ドライバーもチームもミスがなかったので、それで4位はすごくいい結果だと思います」

### 松永雅博選手のコメント



「雄一がかなり頑張ってくれて（燃費を）稼いでくれたので、僕と阪本さんはいいペースで走ることができました。面白かったです。上出来だと思います」

### チーフメカニック～清水修 (GR Garage つくば)～



GY Vitz&86/BRZ DreamCup2019の参戦に当たり、ご支援・ご協力頂いた皆様に感謝申し上げます。今年の茨城トヨペットレーシング最終のレースという事で大きなトラブルもなくゴール出来た事に嬉しく思います。派遣して頂いているスタッフだけでなく、店舗スタッフ皆様の支えが有ってこそそのレース活動、来年こそ結果でお返しができるよう努力したいと思います。ありがとうございました。

### メカニック～井坂 晃裕 (土浦並木店)～



久しぶりにピットクルーとして、参加させて頂きました。レース中の緊張感は普段味わえないので良い刺激になりました。店舗の皆様、忙しい中参加させて頂きありがとうございました。

### メカニック～矢島 右喬 (アートタワー水戸店)～



今回、去年に引き続きチームメカニックとして参戦させて頂きました。6時間の耐久レースに向けて、車両の整備など普段経験出来ない事がたくさんあり、改めてレースが大好きになりました。参戦にあたり、ご支援ご協力頂いた皆様に感謝申し上げます。

### メカニック～飯村 直希 (水戸千波店)～



今回初めてレース活動に参加させて頂きました。日常の業務とはまた違った経験ができとても刺激になりました。今回学んだことを店舗で活かして成長に繋がりたいと思います。このような機会を設けて頂きありがとうございました。

### メカニック～久保谷 祐治 (つくば西大橋店)～



今回、GY Vitz&86/BRZ DreamCup2019にメカニックとして参戦させて頂き、店長・マネージャーをはじめ店舗の皆様ありがとうございました。店舗では出来ない経験をする事が出来ました。この経験を日常業務にも生かして行きたいと思っています。

メカニック～佐谷 魁斗 (大宮バイパス店)～



「レースに参加してみたい」という気持ちが前からあったので、今回参加出来たことがとても感激でした。レース中のワクワクドキドキ感がとてもいい刺激になり来シーズンも参加したいと思いました。このような場を設けて頂きありがとうございました。

メカニック～深井 詠太 (日立田尻店)～



今回、初めてのレースにメカニックとして参加するにあたり、ご支援頂いた皆様に感謝申し上げます。

普段の店舗業務とはまた違った緊張感を味わえました。今回経験した技術を今後の業務に活かして行きたいと思います。今回は本当にありがとうございました。

---

**BRIDGESTONE**

Racing Development  
**TRD**

**PMU**

**BILION**  
OILS

**BRIDE**